



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月11日

上場会社名 株式会社 植木組

上場取引所 東

コード番号 1867 URL <https://www.uekigumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括部長 (氏名) 水島 和憲

TEL 0257-23-0660

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	21,798	23.3	777	118.0	813	107.0	504	114.8
2019年3月期第2四半期	17,673	16.2	356	36.7	393	34.6	234	36.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 475百万円 (86.5%) 2019年3月期第2四半期 255百万円 (49.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	152.46	
2019年3月期第2四半期	70.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	43,967	20,578	46.7
2019年3月期	44,256	20,367	45.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 20,518百万円 2019年3月期 20,326百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		80.00	80.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	9.9	1,500	9.6	1,500	12.4	950	11.1	287.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	3,436,764 株	2019年3月期	3,436,764 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	127,352 株	2019年3月期	127,351 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	3,309,413 株	2019年3月期2Q	3,309,531 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に、雇用・所得環境の改善などの持続により、景気は緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、米中貿易摩擦をはじめとする通商問題の動向が世界経済に与える影響や消費税率の引き上げによる消費の落ち込みが懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況となっております。

一方、当社グループの中核である建設事業においては、公共投資・民間設備投資ともに堅調に推移する中で、受注環境は良好に推移したものの、建設技術者・技能労働者不足、建設資材・労務単価の上昇等については、注視すべき状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは、市場の環境変化に即応し、生産性の向上を重点施策に掲げ、事業活動を展開してまいりました。

その結果、建設事業における前年度からの繰越工事が多かった事により、当第2四半期連結累計期間の売上高は、217億98百万円（前年同四半期比23.3%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加に伴い、売上総利益は26億4百万円（同20.8%増）となり、経常利益は8億13百万円（同107.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億4百万円（同114.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(建設事業)

建設事業におきましては、前年度からの繰越工事が順調に進捗したことから、売上高は199億53百万円（前年同四半期比25.3%増）となり、セグメント利益は5億59百万円（同225.0%増）となりました。

なお、建設事業では、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に偏る傾向がある為、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が多くなるといった季節的変動があります。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、販売用不動産の売上増加により、売上高は4億87百万円（同0.7%増）となり、セグメント利益は94百万円（同50.7%増）となりました。

(建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、売上高は2億74百万円（同3.3%増）となり、原材料費が減少したことから、セグメント利益は76百万円（同67.1%増）となりました。

(その他)

その他の事業におきましては、ソフトウェア開発事業の売上増加により、売上高は10億83百万円（同8.8%増）となり、セグメント利益は91百万円（同8.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、借入金返済等による現金預金の減少等により前連結会計年度末より2億89百万円減少し、439億67百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末より4億99百万円減少し、233億89百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加及び配当金の支払いによる減少等により、前連結会計年度末より2億10百万円増加し、205億78百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,236,355	5,847,490
受取手形・完成工事未収入金等	16,581,064	15,364,696
販売用不動産	513,869	352,428
商品	3,422	3,422
未成工事支出金等	2,859,897	4,462,307
材料貯蔵品	98,170	67,599
その他	1,195,782	1,651,741
貸倒引当金	△19,717	△16,540
流動資産合計	28,468,844	27,733,144
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,510,103	5,105,409
土地	7,279,108	7,291,092
その他(純額)	1,282,496	1,145,621
有形固定資産合計	13,071,708	13,542,124
無形固定資産	298,363	298,928
投資その他の資産		
その他	2,468,354	2,443,690
貸倒引当金	△50,469	△50,428
投資その他の資産合計	2,417,885	2,393,262
固定資産合計	15,787,957	16,234,314
資産合計	44,256,802	43,967,459

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	11,713,198	12,562,557
短期借入金	2,734,455	1,566,820
未払法人税等	426,040	355,242
未成工事受入金	2,962,433	3,592,212
引当金		
賞与引当金	549,173	618,101
役員賞与引当金	9,969	—
完成工事補償引当金	15,111	16,691
工事損失引当金	66,530	40,462
その他	1,249,038	447,571
流動負債合計	19,725,952	19,199,658
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	933,040	799,630
引当金		
役員退職慰労引当金	131,037	103,842
債務保証損失引当金	119,546	118,513
退職給付に係る負債	1,355,659	1,371,448
資産除去債務	42,734	219,740
その他	1,480,838	1,476,207
固定負債合計	4,162,855	4,189,382
負債合計	23,888,808	23,389,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,359,413
利益剰余金	10,067,992	10,307,685
自己株式	△164,432	△164,434
株主資本合計	20,578,644	20,818,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134,415	81,876
土地再評価差額金	△321,473	△321,473
退職給付に係る調整累計額	△65,409	△60,105
その他の包括利益累計額合計	△252,466	△299,702
非支配株主持分	41,816	59,785
純資産合計	20,367,994	20,578,418
負債純資産合計	44,256,802	43,967,459

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	17,673,218	21,798,925
売上原価	15,516,940	19,194,649
売上総利益	2,156,277	2,604,276
販売費及び一般管理費	1,799,873	1,827,266
営業利益	356,403	777,010
営業外収益		
受取利息	63	156
受取配当金	22,482	22,151
受取手数料	3,950	4,950
その他	27,117	29,672
営業外収益合計	53,613	56,929
営業外費用		
支払利息	14,826	18,662
その他	1,936	1,376
営業外費用合計	16,762	20,038
経常利益	393,254	813,901
特別利益		
固定資産売却益	—	1,561
投資有価証券売却益	1,347	—
特別利益合計	1,347	1,561
特別損失		
固定資産除却損	451	857
減損損失	2,283	—
投資有価証券売却損	—	229
特別損失合計	2,734	1,087
税金等調整前四半期純利益	391,867	814,375
法人税等	142,724	291,175
四半期純利益	249,143	523,199
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,205	18,658
親会社株主に帰属する四半期純利益	234,938	504,540

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	249,143	523,199
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,538	△52,539
退職給付に係る調整額	10,545	5,303
その他の包括利益合計	6,006	△47,235
四半期包括利益	255,149	475,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	240,944	457,304
非支配株主に係る四半期包括利益	14,205	18,658

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(未成工事支出金)として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	15,927,512	483,902	265,778	16,677,193	996,025	17,673,218	—	17,673,218
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	216,150	42,691	4,549	263,392	62,860	326,252	△326,252	—
計	16,143,663	526,593	270,328	16,940,585	1,058,885	17,999,470	△326,252	17,673,218
セグメント利益	172,191	62,592	45,814	280,599	100,354	380,954	△24,550	356,403

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△24,550千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	19,953,592	487,273	274,475	20,715,341	1,083,584	21,798,925	—	21,798,925
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	197,982	47,349	4,558	249,890	84,891	334,782	△334,782	—
計	20,151,574	534,622	279,034	20,965,232	1,168,475	22,133,707	△334,782	21,798,925
セグメント利益	559,702	94,356	76,565	730,625	91,651	822,276	△45,266	777,010

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△45,266千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

提出会社単独の建設事業の状況

(単位:百万円)

		前第2四半期累計期間 (2018.4.1~2018.9.30)				当第2四半期累計期間 (2019.4.1~2019.9.30)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 工 事 高	土木	5,110	4,272	9,382	51.8	4,551	3,923	8,475	47.7	△907	△9.7
	建築	3,299	5,418	8,717	48.2	130	9,167	9,298	52.3	580	6.7
	計	8,409	9,690	18,100	100.0	4,681	13,091	17,773	100.0	△326	△1.8
	構成比(%)	46.5	53.5	100.0	—	26.3	73.7	100.0	—	—	—
完 成 工 事 高	土木	6,071	3,543	9,615	60.9	7,393	3,414	10,808	57.1	1,192	12.4
	建築	381	5,788	6,170	39.1	1,256	6,879	8,136	42.9	1,965	31.8
	計	6,453	9,332	15,786	100.0	8,650	10,293	18,944	100.0	3,158	20.0
	構成比(%)	40.9	59.1	100.0	—	45.7	54.3	100.0	—	—	—
手 持 工 事 高	土木	16,664	8,946	25,610	64.2	14,893	9,221	24,114	62.5	△1,495	△5.8
	建築	5,122	9,144	14,266	35.8	2,669	11,829	14,498	37.5	231	1.6
	計	21,786	18,090	39,876	100.0	17,562	21,051	38,613	100.0	△1,263	△3.2
	構成比(%)	54.6	45.4	100.0	—	45.5	54.5	100.0	—	—	—